

令和7年度入学生 1年次 教育課程表

岐阜県立東濃高等学校

		東 濃 高 等 学 校		全 日 制 課 程		単 位 制		普 通			
		小学科・コース・類型等		5		教科の備考					
教科	科目	標準 単位 数	年 次			計					
			1	2	3						
国語	現代の国語	2	2			2	・第1年次の「現代の国語」、「言語文化」は必修 ・第2年次に「論理国語」を履修した場合、3年次にも同科目を履修する ・第2年次に「古典探究」を履修した場合、3年次にも同科目を履修する ・第2年次に「国語表現」を履修した場合、3年次にも同科目を履修する				
	言語文化	2	2			2					
	論理国語	4		3※	③※	6					
	国語表現	4		2	②	4					
	古典探究	4		2	②	4					
	総合国語A(学)	2		◆2	★2	2					
	総合国語B(学)	2			★2	2					
	文学講読A(学)	2		◆2	★2	2					
	文学講読B(学)	2			★2	2					
自己表現講座(学)	2			2	2						
地理 歴史	地理総合	2		2		2	・第2年次の「地理総合」及び「歴史総合」は必修 ・第3年次「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」のうちから、2科目または1科目を選択履修する				
	地理探究	3			3	3					
	歴史総合	2		2		2					
	日本史探究	3			3	3					
	世界史探究	3			3	3					
	地域の地理と歴史(学)	2		2		2					
	地域の産業と観光(学)	2		2		2					
	日本の伝統と文化(学)	2			2	2					
公民	公共	2	2			2	・第1年次の「公共」は必修				
	政治・経済	2		2		2					
	地域コミュニティ(学)	2			2	2					
	地域政策(学)	2			2	2					
	課題研究(学)	2			2	2					
数学	数学Ⅰ	3	3	②		3・5	・第1年次の「数学Ⅰ」は必修 ・第2年次に、「数学Ⅰ」と「数学Ⅱ」は同時に選択できない				
	数学Ⅱ	4		4		4					
	数学A	2	2※			2					
	数学B	2		2		2					
	日常生活と数学(学)	2			2	2					
	ものづくりと数学(学)	3			3	3					
	実践数学(学)	2			2	2					
	応用数学(学)	2			2	2					
理科	科学と人間生活	2	2			2	・「科学と人間生活」は必修 ・「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から1科目選択必修 ・第2年次の「化学」は、「化学基礎」を履修していなければならない ・第3年次の「物理学実験(学)」は、「物理基礎」を履修していなければならない ・第3年次の「生物学実験(学)」は、「生物基礎」を履修していなければならない ・「化学」「物理学実験(学)」「生物学実験(学)」は、それぞれに対応する基礎を付した科目と同時に履修できない ・第2年次に「化学」を履修した場合、第3年次に「化学基礎」を履修できない ・第2年次に「化学」を履修した場合、第3年次にも同科目を履修すること				
	物理基礎	2		2	2	2					
	化学基礎	2	2		②	2・4					
	化学	4		2	③	5					
	生物基礎	2		2	2	2					
	科学探究(学)	3			3	3					
	物理学実験(学)	3			3	3					
	生物学実験(学)	3			3	3					
保健 体育	体育	7~8	3	3	3	9	・「体育」「保健」は必修				
	保健	2	1	1		2					
芸術	音楽Ⅰ	2				2	・第1年次の芸術は、「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」「書道Ⅰ」から1科目選択必修 ・第2年次の「芸術Ⅱ」は、第1年次に履修した科目の「Ⅱ」を履修 ・第3年次の「芸術Ⅰ」は、第1年次と異なる科目を履修				
	音楽Ⅱ	2				2					
	美術Ⅰ	2	2			2					
	美術Ⅱ	2		2		2					
	書道Ⅰ	2				2					
	書道Ⅱ	2				2					
	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3					
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4		3	②	5	・「英語コミュニケーションⅠ」は必修 ・第2年次に「英語コミュニケーションⅡ」を履修した場合、第3年次にも同科目を履修すること ・第1年次に「論理・表現Ⅰ」を履修していない場合、第2年次に履修することが可能 ・「論理・表現Ⅱ」は「論理・表現Ⅰ」を履修していなければならない				
	論理・表現Ⅰ	2	2※	2・②		2・4					
	論理・表現Ⅱ	2			2	2					
家庭	家庭基礎	2		2		2	・第2年次の「家庭基礎」は必修				
情報	情報Ⅰ	2	2			2	・第1年次の「情報Ⅰ」は必修				
	プログラミングA(学)	2		◆2	★2	2					
	プログラミングB(学)	2			★2	2					
英語(専門)	異文化理解A(学)	2		◆2	★2	2					
	異文化理解B(学)	2			★2	2					
	時事英語(学)	2			2	2					
	実用英語講座Ⅰ(学)	2		2		2					
	実用英語講座Ⅱ(学)	2			2	2					
家庭(専門)	保育基礎	2			2	2					
	フードデザイン	4			4	4					
工業(専門)	工業技術基礎	2~6		4		4					
	実習	4~25			5	5					
商業(専門)	簿記	2~7		4	②	4・6	・第3年次の「簿記」は、第2年次に同科目を履修していなければならない				
	ビジネス・コミュニケーション	2~4			3	3					
	ソフトウェア活用	2~5			4	4					
	情報処理	2~4			2	2					
	ビジネス計算(学)	2		2		2					
日本語(学)	日本語Ⅰ(学)	4	4◎			4	・第2年次の「日本語Ⅱ」は、第1年次の「日本語Ⅰ」を履修していなければならない ・第3年次の「日本語Ⅱ(学)」は、第1年次の「日本語Ⅰ」及び第2年次の「日本語Ⅱ」を履修していなければならない				
	日本語Ⅱ(学)	3		3◎		3					
	日本語Ⅲ(学)	3			3◎	3					
防災(学)	防災リーダー養成講座(学)	1	(1)	(1)	(1)	(1)	・週の時間割外の科目(増加単位)。夏季休業中の3日間で開講する ・履修は全学年を対象とする。一度修得した者の再履修は認めない				
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3					
自立活動				2	2	2・4					
履修単位数			29・30(1)	29・30(1)	29・30(1)	87・88(1)					
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3					
	合計		30・31(1)	30・31(1)	30・31(1)	90・91(1)					
卒業に必要な修得単位数			74			単位					
備 考		※または◎を選択 第2年次では◆から1科目選択、第3年次では★から1科目選択する。 第3年次では、第2年次に選択した科目を選択することはできない。									整理番号 39